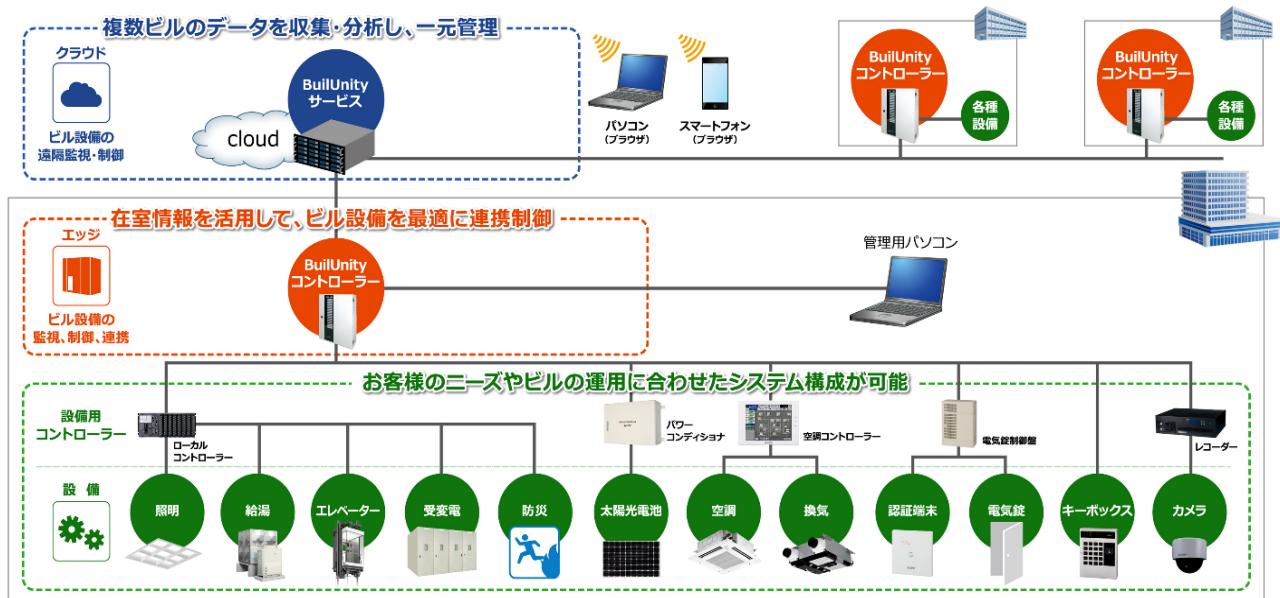


NEWS RELEASE

中小規模ビルの管理業務を効率化

三菱ビル統合ソリューション「BuilUnity」発売のお知らせ

三菱電機株式会社は、1台のコントローラーで設備監視・制御と入退室管理や映像監視などセキュリティを一括管理する延床面積約 5000m²までの中小規模ビル対象の新製品「BuilUnity（ビルユニティー）」を11月8日に発売します。お客様のニーズやビルの運用に合わせてシステムを構築できます。



BuilUnity システム構成図

新製品の特長

1. 設備監視・制御、入退室管理、映像監視を一括管理し、利便性を向上

- 従来は個別のシステムで管理していた設備監視・制御、入退室管理・映像監視などのセキュリティの各システムを1台のコントローラーで一括管理、接続した1台のPCにて各設備の状態確認や運転切替・設定変更などができる、利便性が向上
- 入室・退出履歴と在館者のID情報による、在室状況に応じた空調・照明などの連携制御により省エネに貢献
- 警報発生時のライブ映像や入退室ログ対応の記録画像が確認でき、セキュリティ性を向上

2. ビルの利用状況に合わせてビル管理機能の追加・変更が可能

- 導入当初は設備監視のみ、その後、入退室管理機能を追加するなどビルの利用状況に合わせたビル管理機能を追加・変更が可能
- BACnet^{※1}を経由することで、当社以外の設備も監視・制御でき、また、設備監視・制御、入退室管理に関するWEB API^{※2}の使用により、外部システムの機能との連携を実現

※1 Building Automation and Control Networking Protocol の略。ASHRAE（米国暖房冷凍空調学会）が制定したビルディングネットワークのための通信規格

※2 Application Programming Interface の略

3. どこからでもビル設備を確認でき、効率的かつ迅速な管理を実現

- クラウドサービス^{※3}により、どこからでもスマートフォンやタブレットにて、ビル設備を確認
- 複数ビルの設備の警報や状態を一覧で確認でき、効率よくビルを管理
- 発報機能により、ビル設備の異常や不正操作・侵入などによる警報をタイムリーにメールで通知、迅速な対応に寄与

※3 2018年4月からサービス提供

発売の概要

製品名	希望小売価格	発売日	販売目標
三菱ビル統合ソリューション 「BuilUnity」(ビルユニティ)	260万円※4	11月8日 (クラウドサービスは 2018年4月提供開始)	年間販売目標 400システム

※4 コントローラー1台、設備管理点数40点、入退出管理・扉4カ所（設計費・工事費除く、税抜き）の場合
クラウドサービスは別契約となります

発売の狙い

管理人が常駐していない中小規模ビルでは、防犯に加え省エネや運営管理コストの低減が求められています。

当社は、設備の遠隔監視・制御、入退室管理、映像監視などの各機能を一括管理でき、管理業務の効率化やセキュリティーの向上に貢献する新製品「BuilUnity」を発売します。

特長の詳細

1. 設備監視・制御、入退室管理、映像監視を一括管理し、利便性を向上

- ・従来は個別のシステムが必要であった設備監視・制御機能と入退室管理機能を統合したコントローラにより、空調・照明・給湯などの設備に加え、扉の通行管理や個人情報管理、映像監視システムとの連携を実現。
- ・WEBサーバ内蔵のコントローラにより、専用のサーバーPCやソフトが不要となり、1台のPCでの一括管理と導入しやすい価格を実現。
- ・入退室管理システムで得られる在室状況等の情報を活用し、空調設備の温度設定や照明設備の照度を調節することで省エネに寄与。
- ・共用部や専用部の照明・空調等の設備を個人毎の通行・操作に応じた制御や、扉の通行履歴に基づいた記録映像による入退室状況の確認により、より確実なビルの管理に寄与。

2. ビルの利用状況に合わせてビル管理機能の追加・変更が可能

- ・例えば、導入時は設備監視機能のみで運用開始し、その後、入退室管理や映像監視などのビル管理機能を追加するなど、ビル運用の変化やテナントの新たな要望に対応。
- ・BACnet経由で当社以外の設備も監視・制御でき、さらにシーケンサやMC Works64※5などを活用したシステムに拡張することで、より細かい制御にも対応可能。

※5：当社製のSCADA（汎用の監視制御プログラム）。PC上でシステムの制御プロセスや監視項目、および管理画面を自由に設計可能

3. どこからでもビル設備を確認でき、効率的かつ迅速な管理を実現

- ・クラウドサービスにより、スマートフォンやタブレットを用いて、どこからでも、遠隔で空調・照明・扉などのビル設備の異常の監視・制御が可能。例えば、外出先からスマートフォンでビルの空調の制御や、運転モードの変更などが可能。
- ・複数ビルに対してもビル設備の状態や、警報の発報履歴を一覧で確認でき、効率よくビルを管理。



- ・発報機能により、ビル内設備の異常や不正操作をはじめとする入退室管理の警報をスマートフォンにメールで通知。PCを立ち上げる手間がいらず、異常発生をタイムリーに把握し、迅速な対応に寄与。

主な仕様

項目	仕様
ビルユニティーコントローラー外形	W300mm×H400mm×D100mm
入退室管理	登録人数 3,000人
	カード枚数 最大 6,000枚(最大 2枚／人)
	指透過認証 登録指數 最大 3,000指(最大 2指／人)
	扉数 最大 20扉
	履歴件数 通行 40,000件
設備監視	管理点数 最大 1,000点
	履歴件数 警報 4,000件 状態 4,000件 発停 4,000件
	空調コントローラ接続台数 最大 4台(200グループ)
	日月報 日報 62日分 月報 13ヶ月分
	電力デマンド 制御レベル 15段 ローテーション制御
映像監視	レコーダ接続台数 最大 10台
	カメラ接続台数 最大 128台

商標関連

「BuilUnity」：三菱電機株式会社の登録商標です。

「BACnet」：米国暖房冷凍空調学会の登録商標です。

「ビルユニティー」：商標出願中です。



」：ロゴマークの商標出願中です。

製品担当

三菱電機株式会社 稲沢製作所
〒492-8682 愛知県稻沢市菱町1番地

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 ビル事業部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-4530 FAX 03-3218-4674